私たちの手で支えあいの地域をつくる

みんなの力で福祉のまちづくり ボランティア連絡協議会 ― 芦屋町手をつなぐリボンの会 ―

町内で活動するボランティア団体のうち、今回は「芦屋町手をつなぐリ ボンの会(以下、リボンの会)」を紹介します。

リボンの会は、各分野でボランティア活動を行っている6つの団体が、 力を合わせて福祉ボランティアを行っているという特色があり、合計で 200人以上の会員が芦屋町の福祉の向上のために活動しています。



また、6つそれぞれの団体が活動で得た情報の交換や合同での視察研修を行うことでボランティア 活動に関する見識を深めたり、町の敬老会での参加者の案内やサポートをするなど町や芦屋町社会福 祉協議会と協力した取り組みなども行っています。

リボンの会を構成する団体とその活動 高齢者の自宅に弁当を届ける配食サー 聴覚に障がいのある人を支援 ビス(町委託事業)の調理・配食を行って するため、小学生~70歳代のメ 芦 います。配食時には高齢者への声かけ、安 屋 ンバーが手話を学び、町の人権 が が の 否確認も行っています。 講演会などで手話通訳として活 動しています。また、音楽に合わ ♥弁当には町内小学生 の 会 から高齢者への手紙も せた手話による歌や寸劇など、手 添えられていますよ。 話を楽しむ活動も行っています。 0歳~小学生の子どもやその 幼稚園や保育園、高齢者 保護者を対象に、読み聞かせや 施設などを訪問し、メンバ め 手遊び、折り紙などを行い、絵 ー手作りの小道具を使った る 本の楽しさやふれあうことのう 人形劇や紙芝居、影絵など の れしさを伝え、楽しんでいます。 を披露して喜ばれています。 ◆毎月第2・4日曜日に、図書館の「おはなしの ◆毎週水曜日に中央公民館で活動しています。 へや」で活動しています。 高齢者や障がい者施設の夏祭りやスポ 健康的な食生活の啓発を中心とした健康 あ ーツ大会などを入所者や利用者に楽しん

の

でもらうため、行事の開催を支援していま す。入所者の話し相手といった傾聴ボラン ティアの活動も行っています。

づくり活動を実践しています。また、町と協 力して、元気になろうや!講座やぱくぱく教 室、いきいき昼食会などを開催し、食事をと 会活 おした住民の健康増進に取り組んでいます。

ここ数年、新型コロナウイルス感染症予防のため、「人と人との つながり」、「人と地域のつながり」が希薄化しているように感じら れます。そのような中で、リボンの会をはじめとするボランティア 団体の活動は、「人と人」、「人と地域」を「つなぐ」力があります。

人とのつながり、地域とのつながりのために、あなたもボランテ ィア活動に参加してみませんか。

芦屋町では、ほかにも多くのボランティア活動が行われています。 詳しくは、芦屋町社会福祉協議会や芦屋町ボランティア活動センタ - 「りーど」へ問い合わせてください。

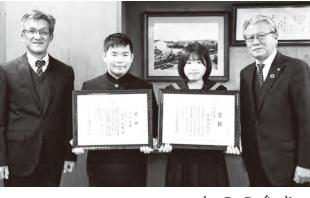
▷芦屋町手をつなぐリボンの会やボランティア活動に関する相談・問い合わせ 芦屋町社会福祉協議会 (☎222-2866) 芦屋町ボランティア活動センター「りーど」 (☎221-1011)



税についての作文.

文を募集したものです。 深めてもらうために、租税教育の一環として作 全国の中学生を対象に税の正しい知識と理解を ついての作文」入賞作品表彰式がありました。 これは、国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が 昨年12月2日、 芦 、屋中学校で中学生の「税

ました。 田朋香さん(写真:右から2番目)が表彰され 福岡県知事賞を受賞した芦屋中学校3年生の花 校3年生の松尾琢磨さん (写真:左から2番目)、 芦屋町では、芦屋町長賞を受賞した芦屋中学



さんの作文を紹 介し、花田さん の3月号で紹介 の作文は、 します 今回は、 次回

芦屋町長賞受賞作文を紹介します

▽問い合わせ

課税係

2223 - 3534

税金の使われ方について



によって、お店に来るお ナウイルス感染症の拡大 営んでいます。新型コロ 私の両親は、 飲食店を

えないと落ち込んでいます。そもそも税金は、 だったそうです。なのに今年度は税金が高くて払 減ってしまったうちの店の税金が高くなったの コロナウイルス感染症拡大前と比べて半分以下 でしょうか。 ほど税率が高くなります。では、なぜ売り上げが いといつも嘆いています。昨年の売り上げは新型 人の所得に対してかかるもので、所得が多くなる

税金が高くなってしまったのです をしたり、お酒の提供をやめたりしたことが売り 重点措置が発令され、店を休業したり、時短営業 ウイルス感染症拡大による来店数の減少はもち 力金が所得となり、税金がかかってしまうため いう給付金を支給されました。その支給された協 の期間、 ろんのことですが、緊急事態宣言やまん延防止等 上げ減少の大きな原因となっているそうです。そ 昨年の売り上げが減少した原因は、新型コロナ 飲食店に対しては感染拡大防止協力金と

に対しての給付金なのに、税金を課すのでしょう なぜ売り上げが減って困っている飲食店

芦屋中学校 3 年 松尾 琢磨

国から国民に特別定額給付金として一律十万 新型コロナウイルス感染症が拡大し始め

円が給付されました。これには税金はかかりませ 頃、 か。

まい、母は売り上げがな 客さんがとても減ってし

を維持するために使われ 私たち国民の生活と安全 ようにしてほしいと思い 税金が無駄に使われない いだ収入から納められた 人一人が一生懸命働いて稼 ます。そのような国民 平等に納税の義務があり 国民一人一人にいろいろな事情があったとしても皆 そしてその税金が 営業時間変更 のお知らせ

題ないという判断をされているそうです。 金をもらったとしても税金がかからないため問 きく売り上げが下がり、赤字となっていけば給付 すが、新型コロナウイルス感染症拡大によって大 のに、課税するのはおかしいという意見もありま げが減って困っている飲食店に対する給付金 しては税金が課されることになるのです。 を課さないのは、不公平になるので、協力金に対 りません。一部の事業者が得る利益に対して税金 証する協力金は国民全員がもらえるわけではあ 私たち国民には税金を納める義務があります。 それに対して、飲食店の休業、時短営業を保 売り上

てほしいと思います。 とも使になるを二を表をもそれいた。までは二世界いたださまでは10円である。 二世界いたださまでは18世一で、18年で、